

2021年4月20日

国立大学法人静岡大学
損害保険ジャパン株式会社
Mysurance 株式会社
スルガ銀行株式会社

お子さまの安心・安全なスマホ生活に向けた産学連携 沼津市および三島市の小・中学校へ「情報モラルリーフレット教材」を配布

国立大学法人静岡大学（学長：日詰 一幸、以下「静岡大学」）と損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）、損保ジャパンの子会社である Mysurance 株式会社（代表取締役社長：川上 史人、以下「Mysurance」）、スルガ銀行株式会社（代表取締役社長：嵯峨 行介、以下「スルガ銀行」）は、お子さまの安心・安全なスマートフォン（以下「スマホ」）の利用を後押しする活動の一環として沼津市および三島市の全ての小・中学校へ、静岡大学教育学部塩田研究室監修の親子で学べる「情報モラルリーフレット教材」（以下「本教材」）を無償で配布します。



1. 背景・目的

本教材は、お子さまの安心・安全なスマホ利用をサポートするために、静岡大学と Mysurance が 2020年2月に共同開発しました。

静岡大学と損保ジャパン、Mysurance は、本教材の無償配布に協賛するスルガ銀行とともに、2020年12月から本教材を主に静岡県内の小・中学校に配布する活動を行っており、このたび、沼津市と三島市の小・中学校にも無償で配布することとしました。

2. 取組み概要

本教材を沼津市および三島市内全ての小・中学校に対し、無償で配布します。

本教材は、スマホ利用に関する指差しチェックリストや、学校でのスマホ利用に関するトラブル事例、利用上のマナーなどを掲載しており、親子で対話しながら、スマホの安心・安全な使い方やご家庭での利用ルールを考えることができる内容になっています。

Mysurance の公式ウェブサイトでは、スマホ利用に関するルールを学べる動画（静岡大学教育学部塩田研究室監修）を掲載しており、保護者会等でご活用いただくことも可能です。

詳しくはこちら：<https://www.mysurance.co.jp/service/sumahohoken/literacy/kodomo-sumaho/>

<「情報モラルリーフレット教材」イメージ>

スマホの購入・管理は保護者の責任です

我が家の「スマホのルール」

あらかじめ考えておこう「こんなとき、どうする？」

友だちのグループLINEから、自分だけ外されてしまった！

歩きスマホで、お年寄りにぶつかって、ケガをさせてしまった！

スマホを落として、画面が割れちゃった！

スマホとの上手な付き合い方

スマホデビュー&デビュー予定の子どもと保護者向け

まずは親子の意識の「ズレ」をチェックしよう

Q1 スマホで一番やりたいことは？

1 LINEでのコミュニケーション 2 TwitterやInstagramなどのSNS 3 ゲーム 4 動画や音楽 5 学習 6 その他

Q2 スマホのトラブル、何が一番不安？

1 長時間利用 2 ながらスマホ 3 コミュニケーショントラブル 4 個人情報の公開 5 著作権の侵害 6 知らない人との出会い

Q3 平日、ネットを使ってもよいのは何時まで？

1 夜6時 2 夜7時 3 夜8時 4 夜9時 5 夜10時 6 11時以降

Q4 スマホでスタンプを使いたいときやゲームで遊びたいときは？

1 無料のスタンプを使う 2 おこづかいの範囲で買ってよい 3 相談して買うこともできる

Q5 これまで、いろいろなルールを守ってきたと思う？

1 きちんと守ってきた 2 まあまあ守ってきた 3 まったく守ってない

子どもスマホ保険

MysuranceはSOMPOグループの一員です

MYSURANCE

スマホ本体の補償

もしもの時も安心

無料で法律相談できるサービス付き！

SNS いじめ

個人情報 漏れ

著作権 侵害

課金 トラブル

歩きスマホ トラブル

詳しくはQRコードを読み込んでください

MYSUR-001104

このリーフレットは、Mysurance 株式会社と静岡大学教育学部塩田研究室（情報モラル）の共同研究の成果です。

協賛 スルガ銀行

3. 今後について

静岡大学、損保ジャパン、Mysurance、スルガ銀行は、今後も情報モラル教育に取り組む自治体や協賛企業と連携し、静岡県内の小・中学校や高校への本教材の配布や、講演会の開催などを通じて、お子さまの安心・安全なスマホ利用の実現に貢献していきます。

以上